平成27年度決算のお知らせ

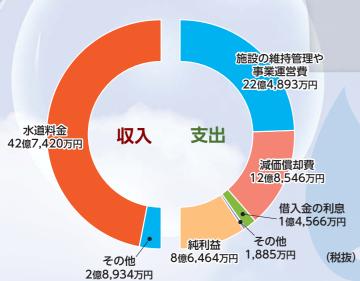
水道事業会計

水道事業では、市民生活にとって欠くことのできないライフラインとしての役割を果たすため、 施設の計画的な整備拡充や適切な維持管理を行い、安全で良質な水の安定的供給に努めました。

収益的収支

水道水をつくるための収入と支出

水道水をご家庭などにお届けするための経費とその 財源です。水道料金などの収入45億6,354万円に対し、 支出は36億9,890万円で、純利益は8億6,464万円と なりました。



収 入 45億6,354万円

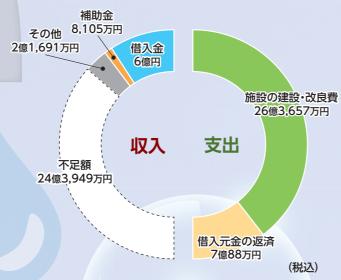
支 出 36億9,890万円

純利益 8億6,464万円

資本的収支

水道施設を整備するための収入と支出

水道管の布設や水道施設の耐震化工事などの経費 とその財源です。収入の不足分は、水道事業会計で積み 立てた資金などで補てんしています。



収 入 8億9,796万円

支 出 33億3,745万円

補てん 24億3,949万円

下水道事業会計

下水道事業では、生活環境の改善や公共用水域の水質保全といった役割を果たすため、下水道の普及拡大と下水処理場の施設整備を行い、安定的な汚水処理に努めました。

収益的収支

下水(汚水と雨水)を処理するための収入と支出

家庭などから出た汚水や雨水を処理するための経費とその財源です。下水道使用料などの収入65億2,480万円に対し、支出は62億1,239万円で、純利益は3億1,241万円となりました。



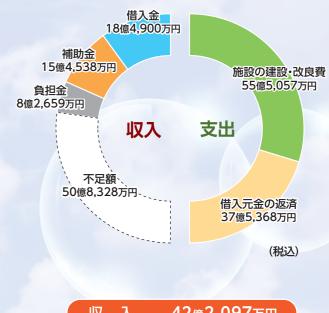
支 出 62億1,239万円

純利益 3_億1,241万円

資本的収支

下水道施設を整備するための収入と支出

下水道管の布設や下水道施設の耐震化工事などの 経費とその財源です。収入の不足分は、下水道事業会計 で積み立てた資金などで補てんしています。



収入 42億2,097万円

支 出 93億 425万円

補てん 50億8,328万円

~安全な水道水をお届けしています~

平成27年度水道水質検査結果をお知らせします。 水道水は、毎年検査計画をたてて、水質検査を行うよう

に水道法で定められています。平成27年度の検査結果は、 すべて水質基準を満たしていました。

● 平成27年度水道水質検査結果(抜粋)

検査項目	水質基準	年間平均値
濁度(度)	2以下	0.1未満
有機物質(mg/L)	3以下	0.5
pН	5.8 ~ 8.6	7.6
硬度(mg/L)	300以下	39
残留塩素(mg/L)	0.1以上	0.4



水質検査計画及び水質検査結果については、久留米市のホームページや行政資料コーナー(市役所1階)などに置いている『久留米市の水道水質(平成28年度)』でご覧いただけます。

問/浄水管理センター 0942-43-5826

平成27年度事業概要

項目	内 容	平成27年度		
給水人口	水道により給水を受けている人口	272,398人		
給水戸数	水道により給水を受けている戸数	123,536戸		
普 及 率	給水人口/給水区域内人口	94.6%		
年間有収水量	水道料金算定のもととなる水量	24,769,977m³		
水道管総延長	導水管・送水管・配水管の延長	1,333km		
企業債残高	施設整備のための借入金の残高	82億円		
実施した事業	・田主丸地区の上水道整備事業・田主丸地区の簡易水道統合事業			

・水道施設の更新及び耐震化事業

平成27年度事業概要

項目	内 容	平成27年度		
処理区域内人口	下水道が使用できる地域の人口	237,699人		
水洗化人口	汚水を下水道に排出している人口	215,146人		
水洗化率	水洗化人口/処理区域内人口	90.5%		
年間汚水処理水量	下水道使用料算定のもととなる水量	27,086,923 m ²		
下水道管総延長	下水道管の延長	1,190km		
企業債残高	施設整備のための借入金の残高	594億円		
実施した事業	・下水道管布設事業・下水道施設の更新及び耐震化事業・雨水浸水対策事業			

下水道への接続のお願い



清潔で快適な生活環境やきれいな川・海の水 環境を実現するため、計画的に下水道の整備を進 めています。お住まいの地域で整備がされました ら速やかに下水道への接続をお願いいたします。

問/給排水設備課 0942-30-8569